

# 一人一人のもちあじを生かす人権教育ステップアップ研修講座 (2070)

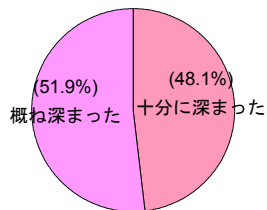
- 1 日時及び会場 平成27年8月19日(水) 9:00~12:00
- 2 参加者 小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の教員《27名》  
 (経験年数別内訳) 6年未満 19名  
 6年以上11年未満 5名  
 11年以上21年未満 1名  
 21年以上 2名
- 3 テーマ 人権教育の理念に則った子どもの見方・集団づくり
- 4 日程 8:45~9:00 受付  
 9:00~10:30 ワークショップ  
 10:40~11:20 ケーススタディ  
 11:20~11:50 ふり返り(意見交換及びビデオ視聴)  
 11:50~12:00 まとめ(アンケート等の記入)  
 12:00 閉会
- 5 内容

- <ワークショップ>  
 アイスブレイキング(グルーピング)  
 安心ルールづくり~集団づくり  
 アイデンティティについて~子どもを見る眼
- <ケーススタディ>  
 実習・ケース会議  
 (ホワイトボードミーティングの活用)  
 ~子どもを見る眼、教職員の連携及び協働
- <ふり返り>  
 アクティビティ(9つの点)  
 ~子どもを見る眼  
 ビデオ視聴~子どもを見る眼

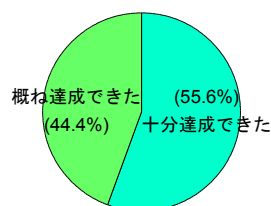


- <参加者の声より>
- ・様々な取組や子どもと接する上で、自分の枠だけで物事を捉えてはいけないことを学んだ。
  - ・一人一人の行動を現象面だけでなく、背景を見ていくこと、気持ちを知ることが大切にしていきたい。
  - ・みんなで作る安心ルールづくりのもつ力について気づかされた。ケース会議の話し方や私たちのもちあじおでんのような人権学習の取組方にも学べた。
  - ・自分のダメなところも含めたもちあじがクラスに出せる学級はとても居心地がよいことに気づけた。
  - ・なかなか学級の中で認められていない児童と学級全体をつなぎたい。

## 人権教育の理念に則った子どもの見方・集団づくり



## 受講目的は達成できたか



## 講座内容は今後活用できるものか

